

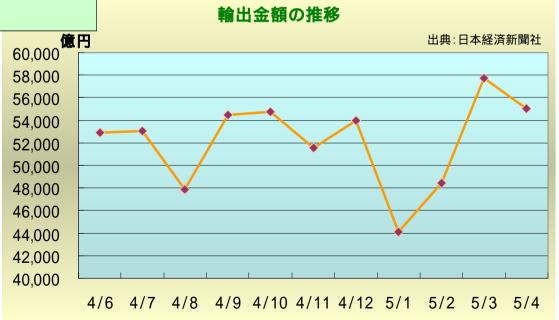
# 営業報告書

平成16年4月 1日から 平成17年3月31日まで



# 当期のわが国経済













# 当社の主需要先

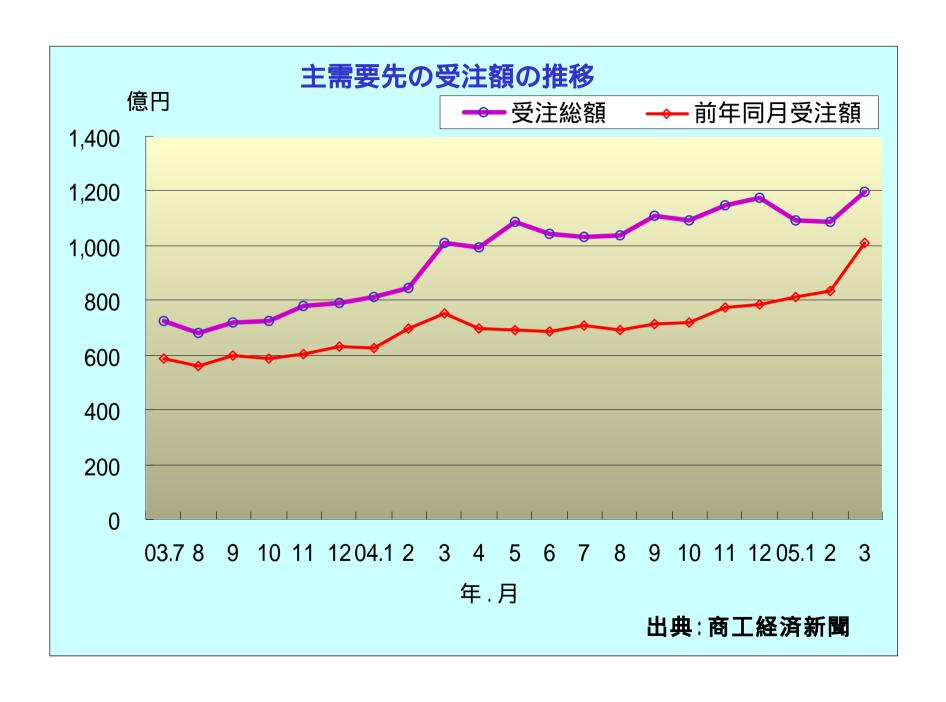


鉄鋼関係





造船業界



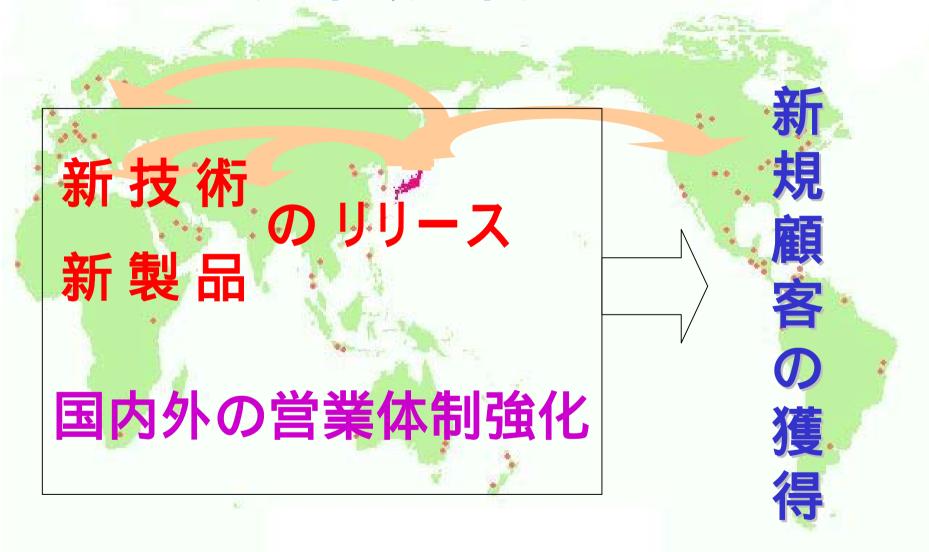
# このような環境のもと、当社は



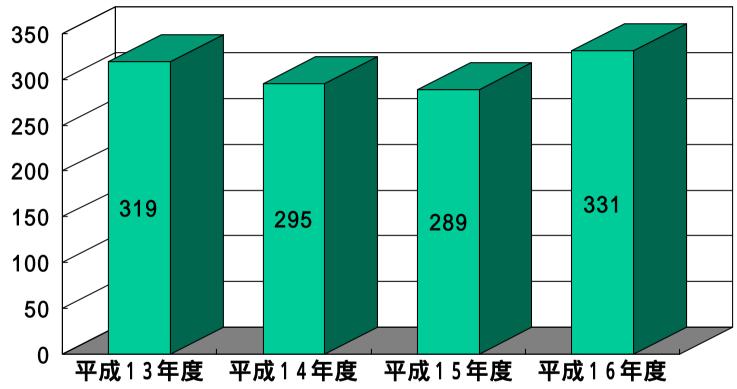
## トータルシステムサプライヤー



# 世界市場に向けた



# 億円 売上高(連結)







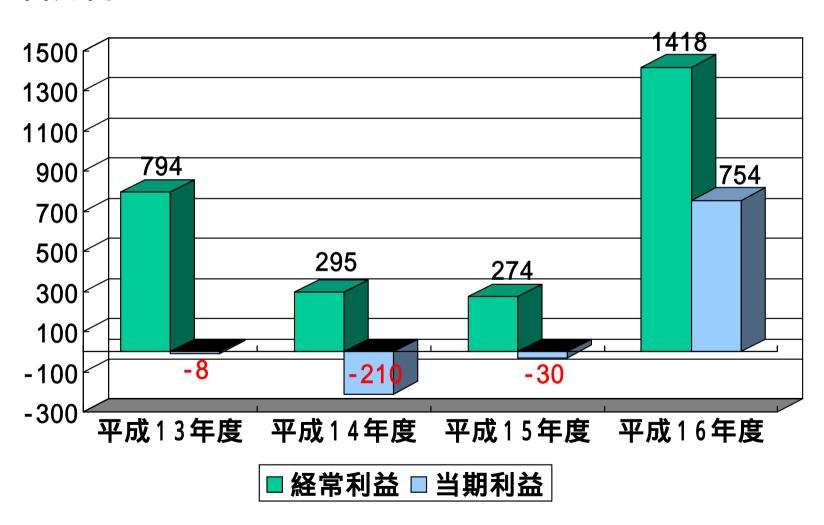






# 経常利益·純利益(連結)

百万円



# 機械装置部門の概況

(I Will Change.) (変革による 企業の活性化)

#### 引合確度別物件リスト

総武 名 九州 北戸 神戸 三 城 下 下 下 下 下 下 下 下 下 下 下 下 下 下 下 下 下 下	が 3月19日 4月2日 4月10日 4月12日 5月20日 5月24日 6月21日 7月1日 7月14日	ユーザー名	機種 UT - 5500 HT - 4001 3D LT-3540 LT-4550TR EG-4000P TG - 4000 3D HT - 800 TG - 5000P UT-6500D(3D) LT-4040	SP-400 水ドライ兼用
名 九州 北関東 神神戸 四茨 大大 大 大 大 大 大 大 大 大 大	4月2日 4月10日 4月12日 5月20日 5月24日 6月21日 6月21日 7月1日 7月14日		LT-3540 LT-4550TR EG-4000P TG-4000 3DHT-800 TG-5000P UT-6500D(3D) LT-4040	
九州 北関東 神戸 神戸 四 丁 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大	4月10日 4月12日 5月20日 5月24日 6月21日 6月21日 7月1日 7月14日		LT-4550TR EG-4000P TG - 4000 3D HT - 800 TG - 5000 P UT-6500D(3D) LT-4040	SP-400 水ドライ兼用
北関東 神戸 神戸 国 茨 大 下 下 大 大 下 下 大 大 下 国 大 大 下 下 国 大 大 下 下 国 大 下 下 大 下 下 大 下 大	4月12日 5月20日 5月24日 6月21日 6月21日 7月1日 7月14日		EG-4000P TG - 4000 3D HT - 800 TG - 5000P UT-6500D(3D) LT-4040	
神戸 神戸 四国 茨城 大阪 大阪 大阪 大阪	5月20日 5月24日 6月21日 6月21日 7月1日 7月14日		TG - 4000 3D HT - 800 TG - 5000P UT-6500D(3D) LT-4040	
神戸 四国 茨城 大阪 大阪 大阪 大阪 中国	5月24日 6月21日 6月21日 7月1日 7月14日		TG - 5000P UT-6500D(3D) LT-4040	水ドライ兼用
四国 茨城 大阪 大阪 大阪 中国	6月21日 6月21日 7月1日 7月14日		UT-6500D(3D) LT-4040	小トフ1 兼用
茨城 大阪 大阪 大阪 中国	6月21日 7月1日 7月14日		LT-4040	
大阪 大阪 大阪 中国	7月1日 7月14日			
大阪 大阪 中国	7月14日		UT COOOD/(正述)	
大阪 <u></u> 中国			UT-6000D(正背)	2D 2-1
中国			UT-5500	3D 2式
	7月20日		UT-6000	印字・ドリル
	7月27日		KAMS-5500	
長崎	7月27日		LT-2120	
札幌	7月31日		TG-5000P	
神戸	8月1日		UT-4000P	
神戸	8月3日		UNITEX-5300	
九州	8月3日		TG-4500	
広島	8月7日		LT-4050TR	
九州	8月7日		LT-3540	
総武 西関東	8月19日		TG-4500 (2台)	
	8月30日		AG-1500CSR (HY-2.5)	
九州	9月3日		TG-5000P	
新潟	9月3日		EG-3000 (SUPER-130)	
九州	9月4日		F P - 5000 D	
大阪	9月6日		TG-4500P (HT-800)	
神戸	9月7日		LT-3520	
新潟	9月13日		EG-3000P	

引合物件リスト

事業所	日付	ユーザー名	機種	九州 大阪 神戸 新潟	9月4日 9月6日 9月7日
神戸	2月7日		AG-2000CS	新潟	9月13日
名古屋	2月21日		UT-5000SR		
九州	2月4日		UT-5000P1		
中国			VT-11000	_	
札幌	1月5日		TG - 4500 P		
四国	2月17日		UT-5500P 2台		
名古屋	1月25日		UT-6000SR		
九州	9月4日		FP - 5000D		
九州	9月3日		TG-5000P		

プロダクト主任 及び担当機器

TO THE MOLLE IN THE MENT OF TH							
プロダクト 名	担当役員	プロダクト主任		担当機種			
70,771. 4		販売部	生産部	担当恢催			
レーザ	石田取締役 生産部部長	木村(義)	木村(盛)	レーザ切断機全般			
プラズマ	山脇取締役 販売部部長	中川	古城	VERTEX, UNITEX, MONOGRAPH,SUPERGRAPH, ダクト関係、コルローラー関係、緩曲線切断機			
ガス切断機(世界標準機)	林取締役	針谷	丸山	標準3機種 (NANOGRAPH,ECONOGRAPH,TECHNOGRAPH) 製鉄機械、形鋼切断機、切断ロボット,アイトレーサー			
標準品(ポータブル含む)	機械部長	横野	坂入	標準品、自動機、機器。			



ユーザーの現場は 「ニーズと需要の宝庫」

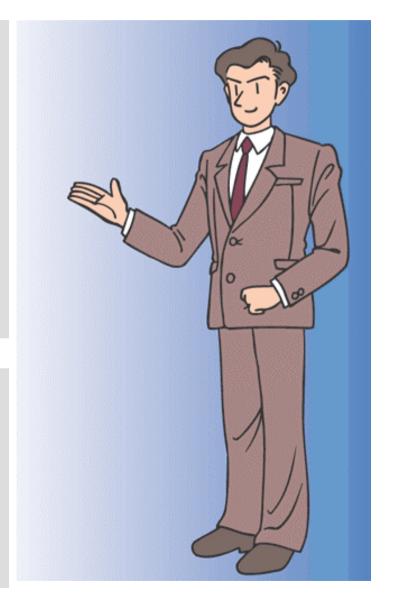


積極的な営業活動を推進

市場ニーズを集約



開発テーマの明確化



#### 2004年 国際ウェルディングショー













### マニプレーター





### グローバルにレーザー切断機の販売活動を展開





MONOGRAPH-1650



東京金商株元 東京金商株元 「東京金商株元 「東京金商 「東京会 「東京金商 「東京会 「東京

テを て電極そのものの長春

命化の研究にも取り組

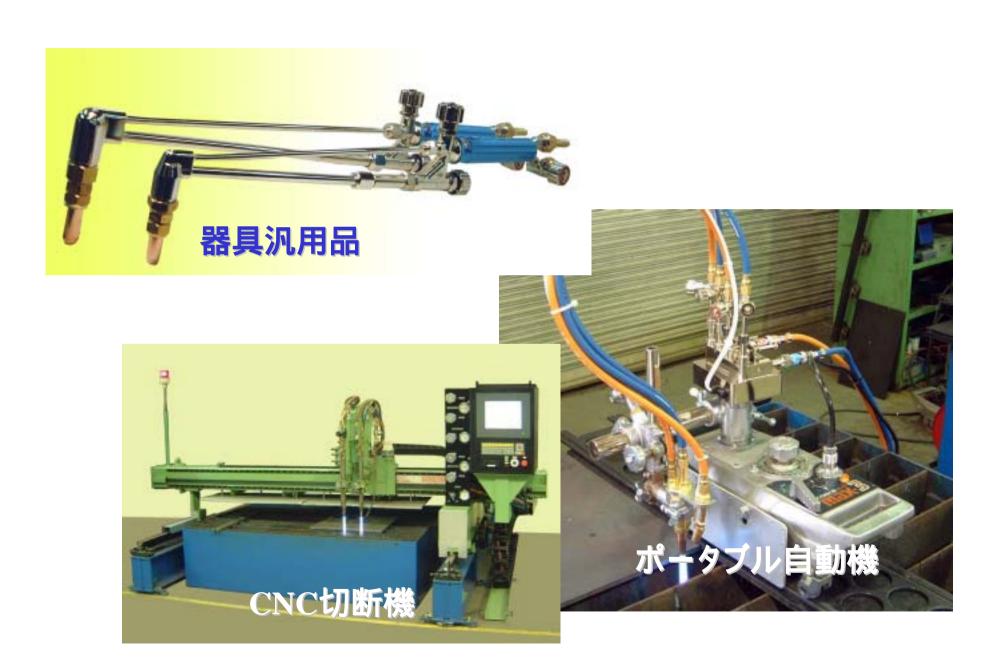
人でおり、プラスマリ

を推し進めていく。断における無人接集が

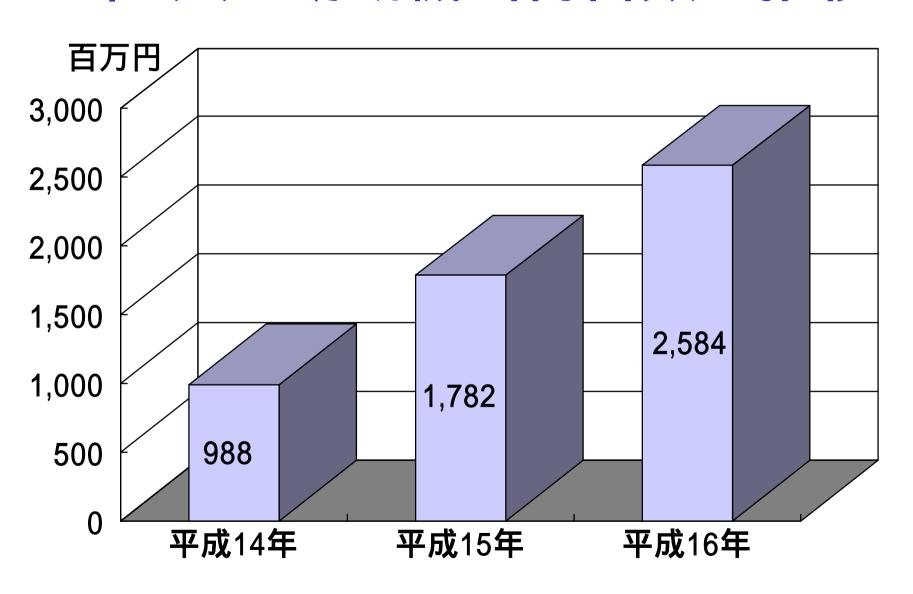
出典:株式会社鉄鋼新聞社



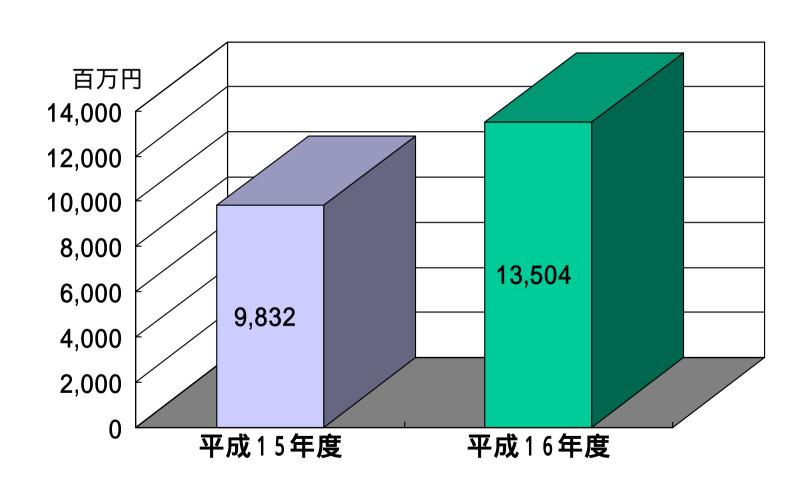
## 価格改定の実施



## 中・大型切断機出荷台数の推移



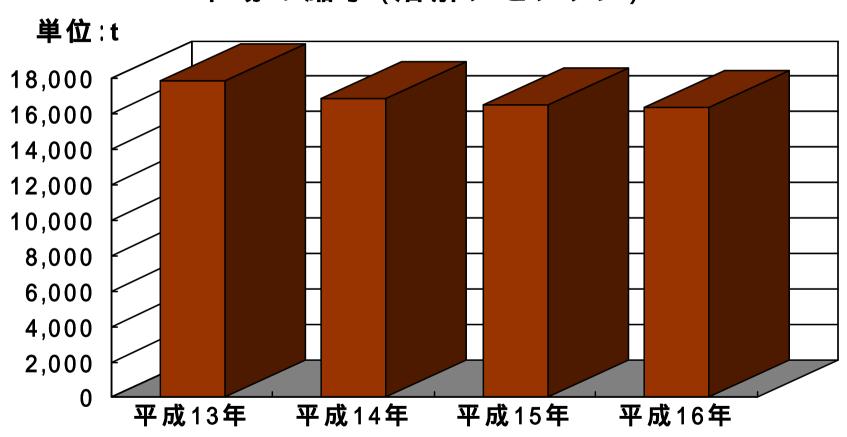
# 機械装置部門 売上高実績



# 高圧ガス部門の概況



#### 市場の縮小(溶解アセチレン)





## 収益改善









#### PFC対応新F型ガーディアン





S F 6 対応G 1 0 V型

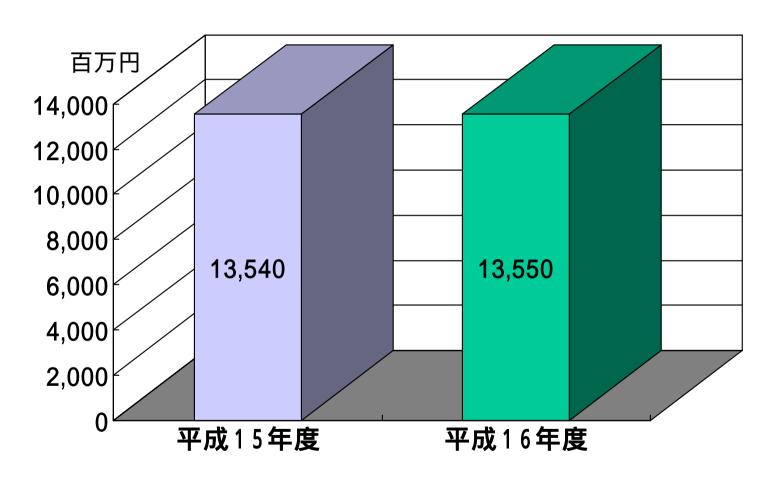








# 高圧ガス部門 売上高実績

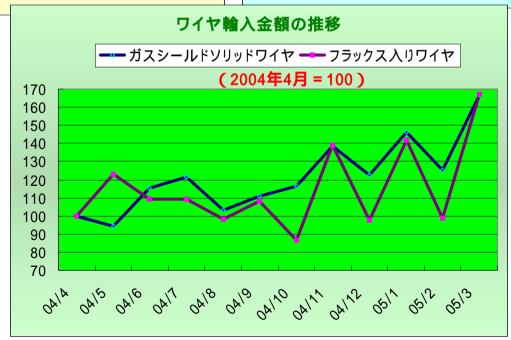


# 溶接機材部門の概況

#### 原材料の急激な高騰









パート : 2005年 5月1日 ~ 2005年9月30日(5ヶ月間)

ガス・溶接・切断のトータルシステムサプライヤー





溶接棒



### ECOワイヤー



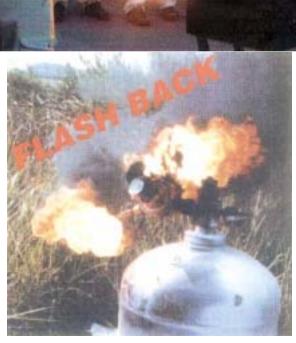


#### 「国際ウエルディングショー」



# ユーザーへの安全チェックや 公開逆火実験・安全講習会









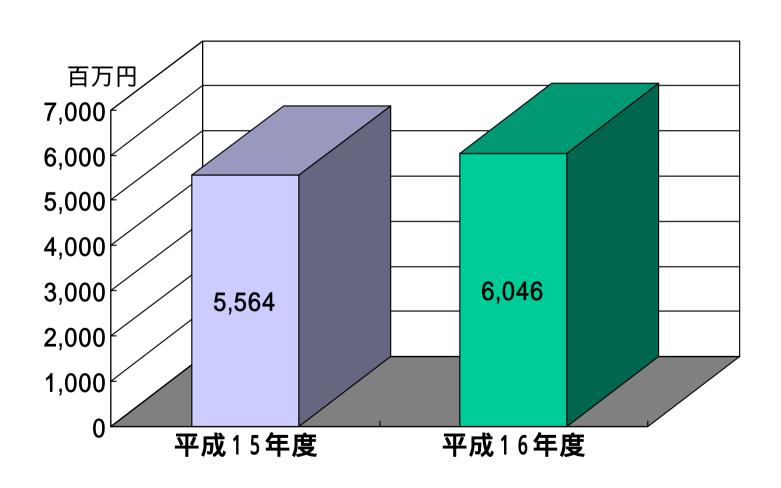






自動遮光面 「オリオン」

# 溶接機材部門 売上高実績



## 企業集団が対処すべき課題

## 今後のわが国経済







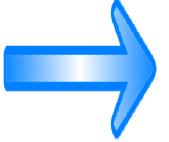




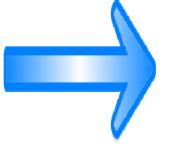
#### ユーザーニーズに マッチした新製品

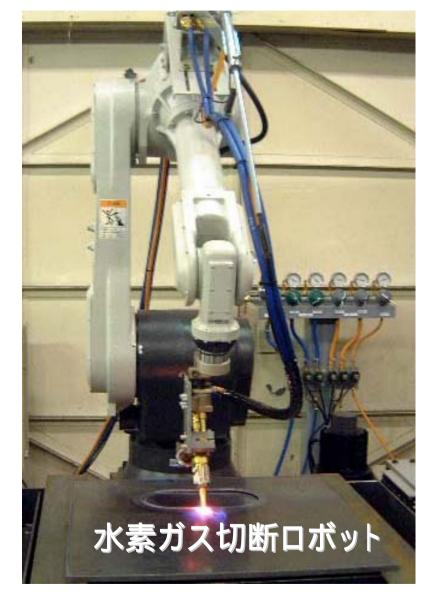


### 新技術の開発



競争力のある製・商品





## 「顧客満足度の向上」

プラズマにおいては 消耗品の長寿命化

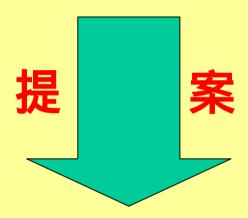
電極・チップ破壊予知装置の販売

レーザーについては

新型 6 k Wの開発

造船・建設機械向け 開先ヘッドの完成度アップ

## ユーザーに最適な設備



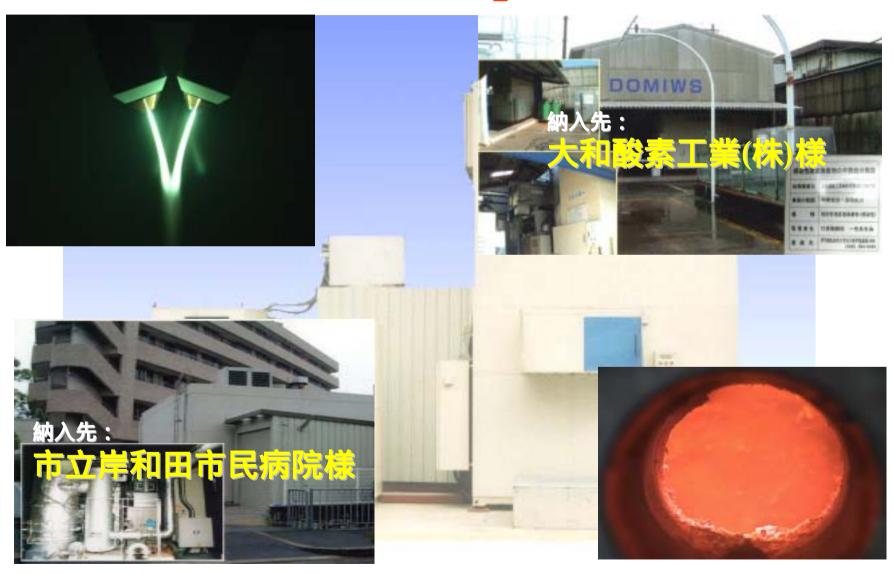
顧客に信頼される

# 営業展開

## 汎用プラズマ切断機 「MONOGRAPH 1 6 5 0」

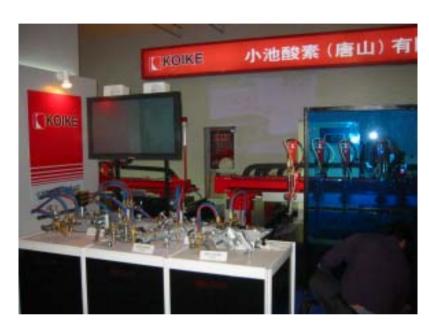


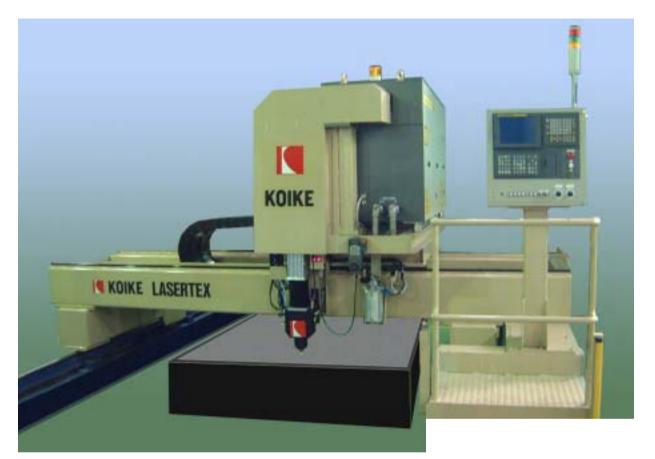
## 感染性医療廃棄物プラズマ溶融処理システム 「DOMIWS」



## 海外での展示会に積極的に参加







レーザー切断機





#### 小池酸素(唐山)有限公司 (KET)



生産現場

# 小池酸素(唐山)有限公司と当社



小池酸素(唐山)有限公司

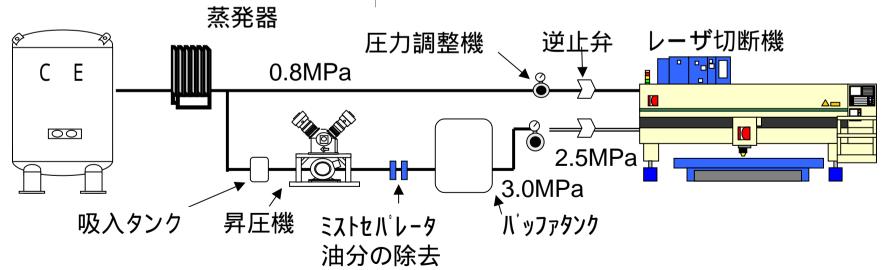
小池酸素工業(株)







#### SUS無酸化切断がみ供給フロー







### 第6・第7世代大型液晶用のガーデイアンG12V



抵制原料

解連

製品

 $^{n}\mathcal{F}$ 

理などから、 親き4月1日出荷分から 授機器などの持接関連 や各種原材料の高騰が続 大幅な上昇による側材や科技などのの契約単価の いている。密度材料・物 上げに難及切る。 中国の原材料需要の単 ヤー大 際年4月に 非年春以降

がタイトになっている。 は世界的に原材料の供給 (後期石、原 に寄り組合されなり、昨 などにあコストダウン カー各社は生産の会職化 イトの状況が続き、メ も原材料の高騰と供給タ 年度も修上げを実施し なのメー 年間できるに価格が 変定供給などを ヤ 価格改定後 為社は昨

関連の排授材料、排授機、として、2年産続での値とうした事情から、終後 考えると企業努力も設界 答断機、答解アセチレン

の質え は世界的な音響で、 上げを発表している。ま 上げに踏み切る ユーザーに領上げ適用を 林である韓国や台灣など 神戸製鋼所と日鑑生金符 4月―日出得分からの値 機械材料については、 鋼材・線材の値上げ JPE総接機が 力 も販売店や

として、2年連続での値 実 製田しており、 ガス工業はセパレ 実施する。さらに、 ン府接機等と ņ

次で見通した。 もう牟連続の値上げとなっている。また、終晩機 機関運搬局の職上げが相 圧ガス管理の値上げを打 日出得分からの第上げを コー、北鮮工業は4月 りそうた。すでにエンジ **東圧明和ボンへが高** 今世北南 ので 麓

# 4月出荷分から実施 神戸製鋼 全製品20~30%幅で

名へ、 もりごとど 状況と立言至っている。 から経費材料の全職品を ざらに、ルチ 定価鉛の観点から、 てタイト盛も強まり、変の大幅なコスト増に加え すると発表した。 の下の後の戦闘で韓上げ 有料の原材料である線材 食用の値上げは、 神戸整備所務要カンパ 400 ル、**鉄粉**、 自出物分 超 膜

さくとなりプランは で約5倍も上昇する異常 た路質材の値上げが相次 聖やパックなどの信頼材 4月25日非年12月比 書品・鑑賞明といっ これらの意因が一

ン言材は、

おの人の金幅 てはもつきがあるが、

世亜エザブも値上げ 般手CWでキロ40円

(プラックス入りりイ 、4月1日からドロ家世野五サプ目本事務所 |被核料の億上げを実施す 蒙

は次のとおり。

一七)とステンレス側用着 | 個原料の情格高騰が蘇続 開社では「昨年から朝

の円マステンレス機用

トアンプ分をオンする) り類もあるとしている。 力の値ちゅうではわはや 数成数収できない値上が 層経営を圧消し、企業将 改定権は、品種によっ 4月出物分から億上 地位民 (F) の難ちゅうを整え、 かかり、もはや金菱努力 **密接原料であるモリアア** K に続き価格販定をお願い ストプジュも書るし を注じめ、面質材価格のコ ンなどの整物や個目材料 端 言に、 をに手 から音志さるを異ない状 的に続き、当社でも模材 プの安安供給の構成 表 」と様上ける因を

以上の高層列側用FCW ンちゃのとくなないは縁 マー教用をひめま 第七分類(ようだり) コンイラは 大 マ 供 預 任 酸 分 健 学 京



#### 產報出版株式会社

11100 東京基千代賞記事業改立開明1-(1 最高的文章形态。 (平101-005) 电极级相容积 6 4 1 1 代表 DESCRIPTION 6 4 1

#### **网络食物**

大阪市協議区元町2-8-9 PERMITTED 電影 (693) カラミリ代表 TAX 04 00000 0 0 4 0

インボール・ドホールページ

- 1 年24、400円 (京教教教の)

出典:産報出版株式会社



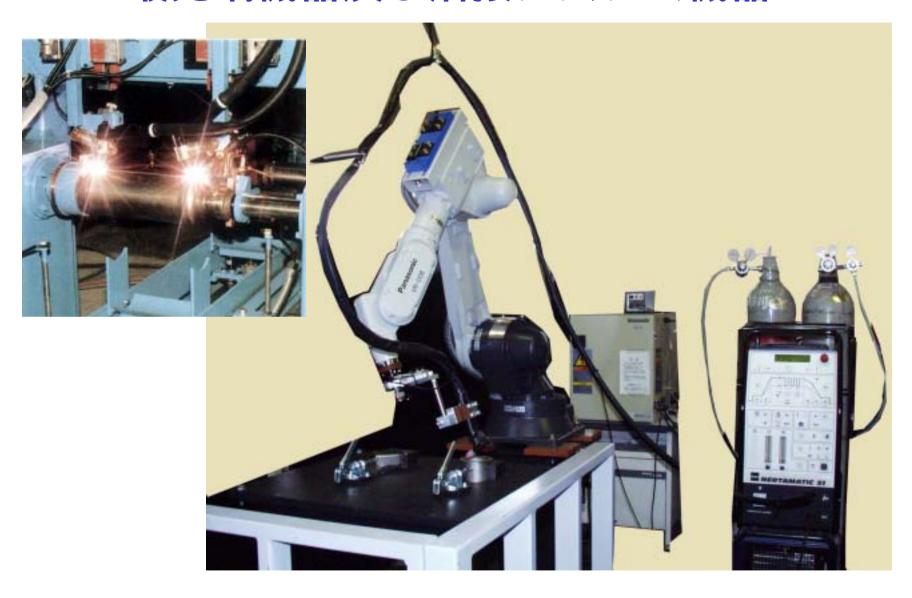


## 最先端機器及び溶接システム機器



デジタル溶接機

## 最先端機器及び溶接システム機器



## お客様に喜ばれる新規商品の開拓









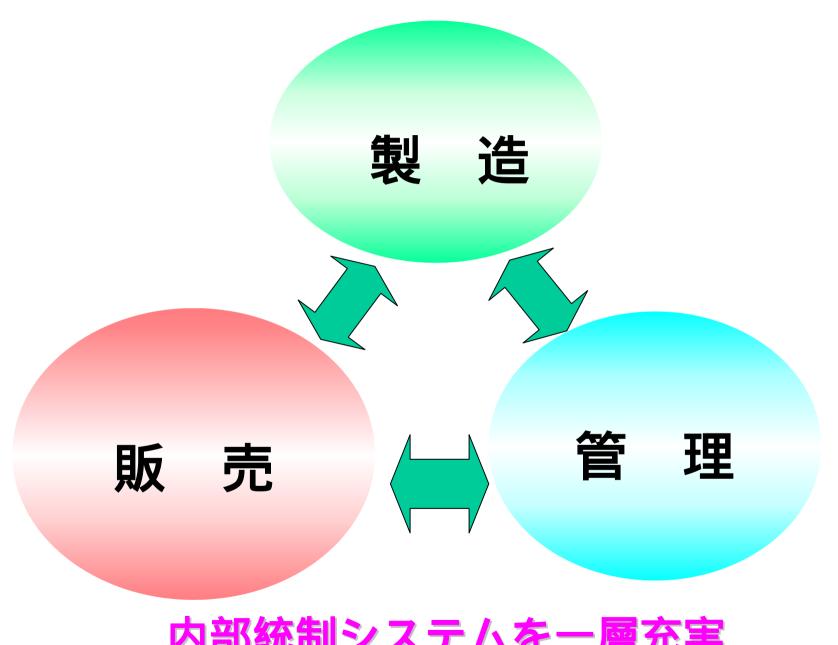
企業の継続的な成長・発展と長期的な企業価値の向上

企業統治の強化

リスク管理の充実

各部門での法令遵守

企業倫理の強化



内部統制システムを一層充実

# 株主の皆様におかれましては、

今後とも引き続き変わらぬ ご支援とお引き立てを賜りますよう お願い申し上げます。

#### 貸借対照表の要旨 (平成17年3月31日現在) (単位: 百万円)

科 目	金 額	科 目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	19,840	( 異 頃 ジ 間 /	15,172
現金・預金	3,366	支 払 手 形	591
受 取 手 形	6,059	買掛金	8,768
売 掛 金	6,049	短期借入金	3,128
棚 卸 資 産	3,983	一年以内返済予定長期借入金	776
そ の 他	396	一年以内償還予定社債	200
貸倒引当金	15	そ の 他	1.706
		固定負債	6,290
		社 債	1,250
		長期借入金	1,318
固定資産	16,619	繰延税金負債	3,033
有形固定資産	11,494	退職給付引当金	298
建物、構築物	2,072	役員退職慰労引当金	256
機械装置	201	そ の 他	133
ガ ス 供 給 装 置 工具・器具及び備品	379	負債合計	21,463
工 具・器 具 及 び 備 品   土 地	312	/ × × × × × × ×	
そ の 他	8,506 21	(資本の部)	4.000
טון לא	21	当 当 当 当 第 本 剰 余 金	4,028
	188	貝 平 制 示 並     利 益 剰 余 金	2,366 8,072
無形固定資産	100	<b>                                    </b>	590
投資その他の資産	4,937	任意積立金	4,786
投資有価証券	3,290	当期未処分利益	2,695
そ の 他	1,848	土地再評価差額金	0
貸 倒 引 当 金	202	株式等評価差額金	781
		自己株式	252
		資本合計	14,997
資 産 合 計	36,460	負 債 · 資 本 合 計	36,460

#### 損益計算書(平成16年4月1日から平成17年3月31日まで)(単位:百万円)

					/ J · 🎞			
		科			目		金	額
		営	業	収	益			
	営		売		上	高		27,466
	業損	営	業	費	用			
経	益		売	上	J	原 価	21,815	
常	の部					設管理費	4,555	26,371
		営	業	利	益			1,094
損								
益		営		小 収				
	営		受 取	入利 息	、及び	配当金	41	
の	業 外		そ		の	他	233	275
部	か損益	営	業	小 費	用			
	の		支	払	<b>7</b>	利 息	88	
	部		そ		の	他	160	248
					0,	ت ا	100	240
-		   		利		10	100	
特	i	 <mark>経</mark>	常	利	益	16	100	1,121
特	i	経 特		利 利		12	100	
特別			常別	利	益 益	: 売 却 益	21	
別	J		<b>常</b> 別 投資	利	<b>益</b> 益 証券			
別	l L		<b>常</b> 別 投資	<b>利</b> 3 有 価	<b>益</b> 益 証券	・売 却 益	21	1,121
別	l L	特	<b>常</b> 別 投 固 別	<b>利</b> 看值 定資 <b>損</b>	益 益 i 証 券 産 。 <b>失</b>	・売 却 益	21	1,121
別	l L	特	<b>常</b> 別 设 固 別 退職	<b>利</b> 看值 定資 <b>損</b>	<b>益</b> <b>益</b> 証 券 <b>失</b>	· 売 却 益 売 却 益	21 8	1,121
別損益の		特	<b>常</b> 別 设 固 別 退職	利 有 価 定 資 損 給付会計	<b>益</b> <b>益</b> 証 券 <b>失</b>	· 売 却 益 売 却 益 更時差異償却	21 8	1,121
別損益の部		特特	<b>常</b> 別投固別職	<b>利</b> 有 価 資 <b>損</b> 合付会計 定	<b>益</b> 証 券 <b>生</b> <b>失</b>	· 売 却 益	21 8 124 75	30
別損益の部	l i i i	特特	常別投固別退固そ当	<b>利</b> 有 価 資 <b>損</b> 合付会計 資	益 ・ 益 ・ 新 ・ 大 ・ 変 ・ 大 ・ 変 ・ の ・ 純	· 売 却 益 益 更時 棄 損 他	21 8 124 75	30
別損益の部	l i i	特	常別投固別退固そ当	<b>利</b> 有 資 <b>損</b> 合 資 <b>期</b>	益 ・ 益 ・ 新 ・ 大 ・ 変 ・ 大 ・ 変 ・ の ・ 純	売 却 益 売 却 益 更時差異償却 発 棄 損	21 8 124 75 11	30
別類益の部	】 <b></b>	<b>特</b> <b>号</b> 人 <b>期</b>	<b>常別</b> 投固 <b>別</b> 退固そ 住税	利有資力。	益 益 券 歩 産 の 純 び 利	一	21 8 124 75 11	1,121 30 211 940 345 594
別類益の部	】 【 <b>就</b> <b>税</b> 法法	<b>特</b> <b>特</b> <b>八</b> 人	<b>常別</b> 投固 <b>別</b> 退固そ 住税	<b>利</b> 有 <b>損</b> 会 <b>期</b> 等	益 益 券 歩 産 の 純 び 利	## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ##	21 8 124 75 11	1,121 30 211 940 345

#### 連結貸借対照表の要旨 (平成17年3月31日現在) (単位:百万円)

科目	金額	科 目	金額
( 資産の部) 産の産 現金及び預金 受取手形及び売掛金 棚 卸 資 の 付 引 当	23,861 4,540 12,910 5,799 660 49	( <b>負 債</b> の 部 ) <b>債</b> の 部 負 債 の 部 負 債 の 節 負 債 買 掛 金 金 金 短 期 借 入 金 1年以内償還予定 1年以内償還予定 1年以 内償還予定 負 債 位 債	17,638 10,165 3,816 1,104 200 2,352 7,895 1,450
固定資産 有形固定資産 建物及び構築物 機械装置及び運搬具 工具・器具及び備品 土 地 そ の 他	17,015 12,879 2,481 884 471 8,948 93	長期借入金 機延税金負債 退職制制制金 役員退職制制制金 の 負債 合 付 り り り り り り り り り り り り り り り り り り	2,070 3,033 524 387 428 <b>25,533</b>
無形固定資産 投資その他の資産 投資有価証券 その他 貸倒引当金	<b>261 3,874</b> 2,640 1,443 210	( 資本の 部) 資本の 金 資本剰余金 利益剰余金 土地再評価差額金 株式等評価差額金 為替換算調整勘定 自 己 株 式 資本合計	4,028 2,366 8,488 0 784 505 327 14,834
資 産 合 計	40,876	負債、少数株主持分及び資本合計	40,876

#### 連結損益計算書(平成16年4月1日から平成17年3月31日まで)(単位:百万円)

				73% 1 0		1/3 3 1 /3%	1/牛3月31日より	
		科			<u> </u>		金	額
		営	業	収	益			
	営		売		上	高		33,101
	業損	営	業	費	用			
経	益		売	上	原	価	24,533	
常	の部		販 売	費及で	び一般管	管理費	7,065	31,599
損	нг	営	業	利	益			1,502
		営	業外	収	益			
益	営				ー 及 び 配	. 当金	31	
စ	業		そ	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	0	他	218	249
部	外損	営	業外	費	用			
	益の		支	払	利	息	134	
	部		そ		Ø	他	199	333
		<u> </u> 経	常	 利	益			1,418
特	<b></b>	特	別	利				·
				有価		却 益	21	
別	J		前期		益 修	正益	18	
护	l		固定	2 資	産売	却益	8	49
盐	<b>\$</b>	特	別	損	失			
			退職給	付会計	基準変更時	差 異 償 却	156	
σ.	)		固定	資 産	売 却·廃	蓬棄損	87	
部	3		そ		Ø	他	12	256
	税	金等	調整	前当	期純	利益		1,211
	法	人税、	住民	税及	とび 事	業税	632	
	法	人			調 整		231	401
	少	数	株	主	利	益		56
	当	期	- 1	純	利	益		754

# 株主の皆様におかれましては、

今後とも引き続き変わらぬ ご支援とお引き立てを賜りますよう お願い申し上げます。